

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年10月13日

計画の名称	巨大地震時における東部水再生センターの機能確保（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	三鷹市												
計画の目標	巨大地震時における東部水再生センターの機能確保率の向上												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	18	A	18	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	東部水再生センター管理棟の耐震化 耐震化が完了した割合。 ＝（建築施設の耐震化実施施設）／（耐震化計画建築施設：1施設）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三鷹市	直接	三鷹市	管渠（ 合流）	改築	処理場施設耐震化	管理棟	三鷹市	■					18		策定済
		東部水再生センター、三鷹市下水道総合地震対策計画																	
											小計						18		
											合計						18		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

令和2年8月1日開催の「三鷹市使用料等審議会」において実施した。

事後評価の実施時期

令和2年8月1日

公表の方法

三鷹市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

東部水再生センターの耐震性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

主要な建築構造物の耐震補強対策が完了したため、今後は「三鷹市下水道事業業務継続計画」に基づく事業を実施していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	1/1	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%